

創造・誇り・愛！ 輝く七中 <sup>きら</sup>煌めけ生徒！！



# とちのき

〒190-0034 東京都立川市西砂町 6-28-3

TEL (042) 531-0511 FAX (042) 531-6103

立川市立立川第七中学校

校長 水越 伸朗

学校だより

第8号

令和7年12月25日



七中 HP URL

## 本物に触れる

校長 水越 伸朗

本日、2学期の終業式を迎えることができましたのも、日頃からご支援ご協力いただいている保護者、地域の皆様のおかげと感謝しております。ありがとうございました。皆様におかれましては、良き新年を迎えられることを願っております。今回は、終業式講話「本物に触れる」についてご紹介します。

さて、今日は「本物に触れる」というお話をします。内容は、昨年10月の学校だよりに載せたことなのですが、皆さんに直接話してはいなかったので、今日お話しします。

昔、お世話になった先生が「美術作品をはじめとした芸術品は、本物を見ることが大切なのです。」とおっしゃっていました。分かりやすく言うと、テレビや動画などの画像、また本や雑誌等ではなく、本物を見ることで、その作品の本来の素晴らしさを感じることができ、見る人に感動を与える、ということです。皆さんも、芸術作品に限らず、自分の趣味や興味がある物、景色やスポーツなど、実際に本物を見て、感動したことがあるのではないのでしょうか。例えば、先程も触れた2学期の各学年の行事においても当てはまると思います。農業体験では実際に土に触れ野菜の種を植えることで、「この種がホウレンソウになるんだ。」と実感した人もいるでしょう。校外学習では博物館に行って本物の作品を見た人もいるでしょう。また、浅草では外国人観光客の多さを目の当たりにして驚いた人もいることでしょう。修学旅行では奈良の大仏の大きさに感動し、キラキラと輝く金閣寺を見て「きれいだな」と感じた人も多くいることと思います。

このように、実際に「本物に触れる」ことで、素晴らしさを感じることができるのです。3学期には1年生はスキー教室、2年生は職場体験があります。どちらの行事でも、本物を体験することができます。本物に触れ、体験することで大きく成長することを期待しています。本物とは少し違いますが、3年生は進路決定の本番を迎えます。健康に注意して当日を迎えるようにしてください。

最後になりますが、今年はインフルエンザの流行が早く、七中でも学級閉鎖の対応をとったクラスもあります。まだまだ流行が続くとも言われています。必要に応じたマスクの着用、手指消毒、手洗いの徹底、室内の換気等、ひとりひとりが意識を高くもつようにしてください。そして、毎朝の検温など日々の健康観察を怠らず、発熱や体調不良の時は無理をせず、身体を休ませてください。

### 保護者の皆様

終業式講話の中で、「体罰や性暴力は許されないこと、教職員等の言動で困ったことがあれば相談すること」について話しました。お子様が「おかしいな」「モヤモヤするな」「イヤだな」と感じるものがあれば学校に御相談いただくか、相談シート、各種相談窓口等を御利用ください。

明日からの冬休み、子どもたちが心と体の健康を大切に、充実した生活を送ることを願っております。